

令和5年第3回市議会定例会

市長提案理由

(令和5年9月1日提案)

令和5年第3回市議会定例会の開会に当たり、提案理由の説明に先立ちまして、去る6月30日からの九州北部地方を中心に発生した豪雨により、犠牲となられた方々とその御遺族に対し、哀悼の意を表するとともに、被災された皆様の一日も早い生活再建と被災地の復旧・復興を心からお祈り申し上げます。

続いて、市政諸般の御報告を申し上げ、併せて今回提出した諸議案の概要について、御説明いたします。

今年はコロナ禍以降初めて、行動制限のない夏を迎えました。スポーツ界においても高校野球やインターハイが通常通り開催され、高校野球では明豊高校が県内史上初の3年連続で夏の甲子園出場を果たしました。北海道で行われたインターハイでは、明豊高校が剣道女子団体と女子個人で準優勝したほか、卓球男子団体と男子ダブルスで準優勝、別府翔青高校が水泳男子高飛込で準優勝するなどの好成績を収めました。また横浜市で行われた全日本少年軟式野球大会では明豊中学校が準優勝を果たしました。プレーをする選手の姿はもちろん、制限なく思い切り応援する観客の姿は、ポストコロナへの明るい未来へ向かう勇気と元気を与えてくれました。

7月には、県内初となる「日本社会福祉士会全国大会」、「全国バリアフリーツアーセンター別府サミット」、国際車いすバスケットボール大会の「中村裕杯アジアドリームカップ2023」などの全国大会や国際大会が開催されました。また、世界水泳選手権2023福岡大会に出場したベルギー代表が11日間にわたり事前合宿を行いました。

市制施行100周年記念プレ事業もいよいよ始まりました。開幕イベントの「べっぴん火の海まつり」は4年ぶりに納涼音頭大会が行われ、フィナーレでは次の100年に向け、約5,500発の花火が上がるなど盛大に開催されました。また、4年ぶりに開催された「亀川夏まつり」や、4年ぶりに花魁道中が復活した「べっぴん浜脇薬師祭り」、NHKラジオ第一で全国生放送された「夏期巡回ラジオ体操・みんなの体操会」など、盛り上がりを見せました。

2025年に開催される大阪・関西万博を見据え、公益財団法人大阪観光局と連携協定を締結いたしました。大阪府、大阪市並びに別府市の地域活性化を推進するため相互の連携を強化し、広域観光ルートの構築等を目指してまいります。

「新湯治・ウェルネスツーリズム事業」では、8月3日に山の手ひとまもり・まちまもり協議会を対象に「新湯治・ウェルネスツーリズム懇談会」を開催しました。今後、この懇

談会は各ひとまもり・まちまもり協議会等で開催する予定です。

新図書館等整備事業では、「図書館」と「地域交流センター」の複合施設とする運営の基本方針を定めた管理運営計画を策定いたしました。

多様性のまちとして誰もが安心して暮らせるまちの実現を図るため、LGBTワーキンググループを設置し、ワーキンググループ内に温泉部会を立ち上げました。様々な立場の方の御意見を伺いながら、誰もが温泉の恵みを楽しむ環境づくりを目指してまいります。

老朽化により危険な状態が続き、地域の課題となっていた「楠銀天街」については、1年間にわたる議論の末に、南部ひとまもり・まちまもり協議会から、地域が主体となり持続可能なまちづくりに向けた活用の意思表示が示されましたので、この意思を重く受け止め、アーケードの撤去や道路整備を実施し、南部の新しいまちづくりを支援します。

物価高騰対策では、議会の御協力をいただき補正予算を専決処分したことで、市民生活の安定へ向け速やかに対応することができました。電気料金の負担軽減を図るため7月から省エネ家電の購入補助を開始しました。受付開始時から想定を上回る申請があり、予算を追加し対応しています。また、市民の経済的負担軽減を図るため8月から指定ごみ袋の無料配布を実施しています。学校給食では、食材費高騰分を市が負担することにより、給食費を値上げすることなく、栄養バランスや量を維持します。

市民や事業者を経済的に支援するため、プレミアム付商品券第6弾「秋だよ！べっぴん実りのエール券」を10月2日から販売します。購入者の消費喚起により市内経済の活性化につなげます。

こどもまんなか社会の実現に向けた取組として、JR別府駅構内に「別府市赤ちゃんの駅授乳室」を設置しました。完全個室型授乳室やキッズスペースなどを備えており、子育て世代の皆様安心して訪れていただきたいと思います。今年4月に設置した「こども家庭センター」ではヤングケアラー対策の一環として、家事・育児等に不安や負担を抱えた子育て家庭等にヘルパーを派遣する「子育て世帯訪問支援事業」を開始しました。また、浴室給湯設備が整備されていない市営住宅に居住する子育て世帯の住環境の整備を支援するため、浴室の給湯設備設置に対する助成制度を開始

しました。子ども医療費については、現在は中学生までの医療費の一部助成を、令和6年4月から高校生等まで拡大します。

9月1日、学校給食センターが本格稼働しました。今まで以上に、機能的で衛生面にも配慮された施設となっており、最新設備を活用して子どもたちの食を支え、安全・安心な日本一おいしい給食の提供に取り組んでまいります。

夜間のタクシー不足を緩和し、市民の移動手段を確保するため、8月25日からナイトバスの運行を開始しました。路線バスなど他の交通手段終了後に、亀川方面、鉄輪方面、扇山方面の3ルートを運行します。確実に安全な深夜の帰宅手段を確保することにより、外出促進や消費喚起につなげ、コロナ禍で打撃を受けた地域経済を下支えします。

ポストコロナの光輝く希望の未来へ向けて、私たちは確実に前へ進んでいます。別府観光の高付加価値化を進め、選ばれる観光地となるため、さらなる発展を目指していきます。また引き続き、誰もが「別府に暮らしてよかった」と心から実感できるまちづくりを目指し、様々な施策に積極的に取り組んでまいります。

市制施行100周年記念プレ事業として11月に開催する「シン・別府学講座」では、先人たちの思いや努力を学び、その功績を見つめ直します。来年4月の市制施行100周年を市民総参加で祝い、次の豊かな未来へ繋いでいくため、市民をはじめ様々な関係者と連携して準備を進め、さらに機運を醸成してまいります。

続きまして、ただいま上程されました各議案の主なものについて、その概要を御説明いたします。

予算関係議案から御説明申し上げます。

はじめに、一般会計補正予算(第5号)ですが、近年の記録的な猛暑による子どもたちの熱中症対策として、幼稚園のホール等に空調を整備するため、債務負担行為を設定しています。

一般会計補正予算(第6号)ですが、今回補正する額は、3億7,800万円の増額で、補正後の予算額は627億9,000万円となります。

その主なものとして、総務費では、共生社会の実現に向け、誰もが快適に施設を利用できるよう、別府市内竈コミュニティーセンターに多目的トイレを設置するための経費を計上しています。

衛生費では、令和6年4月診療分より、市内在住高校生等の入院、通院等にかかる医療費の助成対象を拡大することに伴う、システム改修費等の経費を計上しています。

土木費では、南部振興基本計画及び都市再生整備計画に基づき、楠銀天街の再生に向けた取組を推進するため、アーケードの撤去と道路整備のための経費を計上しています。

教育費では、誰もが安心・安全・快適に施設を利用できるよう、野口原総合運動場や実相寺中央公園内体育施設の改修や、各地区公民館のトイレに温水洗浄便座を設置するなどの経費を計上しています。また、別府市総合体育館の高圧受変電設備外改修事業について、資材の調達に大幅な日数を要することが見込まれることから、令和7年4月の供用開始に向けて、早期に契約を締結する必要性が生じたため、債務負担行為を設定しています。

次に特別会計では、前年度決算確定に伴う繰越金の追加を中心とした補正予算を計上しています。今回の補正額は、9億863万6千円の増額で、補正後の特別会計予算の総額は629億6,163万6千円となります。

以上が、今議会における予算関係議案の概要です。

次に予算外の議案につきまして、御説明申し上げます。

予算外の議案につきましては、「条例関係4件」、「その他13件」の計17件を提出しています。

議第82号「別府市税条例の一部改正について」は、別府市入湯税の超過課税に係る評価等検討委員会の答申を受け、入湯税の税率の特例を5年間延長することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第83号「別府市使用料の徴収に関する条例等の一部改正について」は、消費税法の一部改正により、条例が引用する同法別表第1が繰り下げられたことに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第84号「別府市子ども医療費の助成に関する条例の一部改正について」は、令和6年4月から医療費の助成を行う子どもの年齢を15歳から18歳に引き上げることに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第85号「別府市営住宅の設置及び管理に関する条例の一部改正について」は、

市営朝日原住宅D棟を用途廃止することに伴い、条例を改正しようとするものです。

議第86号から議第88号までの「工事請負契約の締結について」は、別府市総合体育館の改修工事に係る契約締結について、議会の議決に付すべき契約及び財産の取得又は処分に関する条例第2条の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第89号「和解及び損害賠償の額の決定について」は、清掃車と原動機付自転車の接触事故に関し、和解及び損害賠償の額の決定をすることについて、地方自治法第96条第1項第12号及び第13号の規定により、議会の議決を求めるものです。

議第90号「令和4年度別府市一般会計歳入歳出決算の認定について」から議第98号「令和4年度別府市公共下水道事業会計決算の認定について」までの9件は、地方自治法第233条第3項及び地方公営企業法第30条第4項の規定に基づき、令和4年度別府市一般会計及び各特別会計の歳入歳出決算並びに令和4年度別府市水道事業会計及び公共下水道事業会計の決算を監査委員の意見を付けて議会の認定に付すものです。

以上で各議案の説明を終わります。

何とぞ慎重審議の上、よろしくお願い申し上げます。